B

平成10年11月に40戸・1棟が、平成12年9月に45戸・1棟が完成しました。平成13年度からは、2カ年継続事業として5階建て45戸・1棟の建設に着手し、平成14年8月に完成する予定です。

(平成13年度の事業費は、約7億 6,720万円)

▶問い合わせ 建築課

(789 4 3 9 9)



サ

1

ノ遠隔

吹

装

置



B

人と自然のふれあい拠点整備事業

鉱山地区の豊かな自然を活用し、市民の憩いの場、青少年の自然環境教育の場として、平成11年度から整備を行い、平成13年12月28日 台にネイチャーセンター建設工事と、ネイチャーセンターの一部として活用する市民研修センターの改修工事が完了しました。これにより人と自然のふれあい拠点整備はすべて完了しました。

ネイチャーセンターは、鉄筋コンクリート 平屋約964平方标。8人用洋室8室や和室2 室、障害をもつ方が利用できる(2人用・1 室)宿泊室のほか、ネイチャーホールや食堂 兼談話室、調理実習室、浴室などを備え、4 月下旬にオープンする予定です。

(平成13年度事業費は、約3億2,600万円)

▶問い合わせ 社会教育課 (☎881129)



▶食器自動供給装置

災害時に消防職員や消防団員などの迅速な招集を行い、初動体制を確立するとともに、地域住民に対して災害の情報を音声やサイレンなどで伝え、避難や救助活動を促進することで被害を最小限に食い止め、市民の安全確保の推進を図ることを目的に設置しました。

『サイレン遠隔吹鳴装置』は、2カ年計画で

市内各地域の公共施設など39カ所の設置を予定し、平成13年度は、消防各支署や幌別東団地内広場、いなほ公園(富岸町)など21カ所に設置しました。平成14年度は、幌別西小学校や栄町婦人研修の家など18カ所に設置する予定です。

(平成13年度事業費は、 約6,510万円)

▶問い合わせ

総務課(**吞**⑧ 1 1 3 0) 消防本部

(2585 9 6 1 1)



▲いなほ公園(富岸町)

学校給食用の食器が使用開始から5年を経過しているため、より衛生的で安全性の高い材質の食器に取り替えたほか、学校給食センターに設置している食器自動供給装置(学校給食用食器洗浄時に使用)が老朽化したため、平成13年8月に更新しました。

また、12月には、安全でおいしい牛乳を生徒たちに提供するため、牛乳を一定の温度に保つための保冷庫を小・中学校に設置しました。

(事業費は、食器の取り替えが 1,123 万円。食器自動供給装置の更新が 318 万円。 牛乳保冷庫の購入が 131 万円)

▶問い合わせ 学校給食センター

(香戀 2 7 2 3)

·整備

事

業